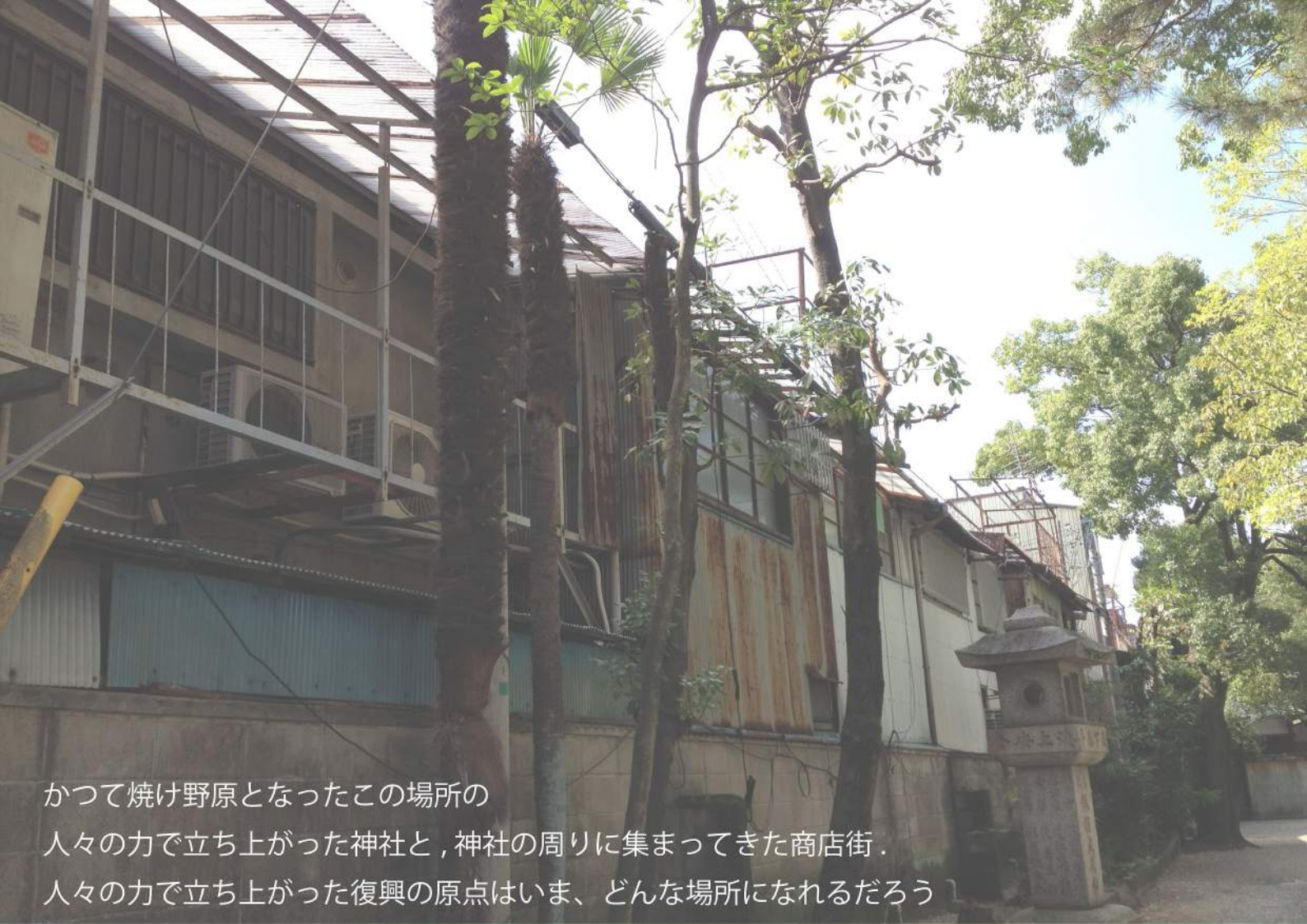


まちと子どもの育つ場所





かつて焼け野原となったこの場所の
人々の力で立ち上がった神社と、神社の周りに集まってきた商店街。
人々の力で立ち上がった復興の原点はいま、どんな場所になれるだろう

まちの原点を提案する。

ここでは次世代の子ども達が育ち
まちは境界を秩序づけながら成熟していく



敷地
四日市市諏訪栄町 22-38



諏訪神社 三番街商店街(諏訪神社側) 三番街商店街(商店街側)



諏訪神社と三番街商店街

三重県四日市市諏訪栄町は四日市市の中心市街地に位置する。四日市市の中心市街地人口が増加しつつあり、居住者には高齢者や子育て世帯が多くみられる。^{※1}
 (※1 出典：「四日市市中心市街地活性化基本計画」平成25年7月/四日市市作成)
 諏訪神社は、四日市市の中心市街地、近鉄四日市駅から徒歩からほど近くに立地し、周辺には戦後発達した商店街が広がっている。その商店街の通りの中でも、三番街商店街は、そのバラックのような趣の“裏側”が諏訪神社に接し、神社の南面をびっしりと覆っている。
 諏訪神社の隣地には、移築された旧四日市市図書館を有する、諏訪公園がひろがる。



商店街より諏訪公園を眺める 諏訪公園 旧四日市市図書館(現むかわ公園交流館) 諏訪公園駐車場 露土緑地



- 敷地現状
・既存建物
1. 諏訪神社
 2. 三番街商店街建物(3棟)
 3. 旧四日市市図書館(現むかわ公園交流館)
 4. 諏訪公園駐車場(露土:緑地)
 5. 政成稲神社
 6. 山澤見神社
 7. 諏訪神社宮司邸
 8. 諏訪交番

歴史
戦災復興の“原点”



市民の力で立ち上がった原点

諏訪神社の歴史は古く、鎌倉時代にはこの地に創祀されたと言われる。一方でその周辺の商店街は、戦後広まった開市を基にして発展してきた。
 空襲により焼け野原となった諏訪栄町で、諏訪神社も全焼するものの、地域の人々の寄付によって、戦後間もなく再建された。その神社の周りに人々が集まって開市を開きはじめ、この開市の人々に対して神社が現在の三番街商店街建物となる建物3棟を建築した。



提案
新たな原点のありかた



1. 次世代の育っていく原点	神社や公園を一体として 保育所をつくる
設計手法	神社、公園も教育の場として含めて設計する

2. まちの成熟の原点	さまざまな領域を秩序づける 境界をつくる
設計手法	保育園と三番街商店街建物を新築し それぞれの「境界」を建築化する

さまざまな場所から子どもたちは学んでいく



境界の問題

諏訪神社側へ張り出す三番街商店街の領域

【三番街商店街建物 現状概略図】

もともと2階建てであった三番街商店街建物は、竣工直後から始まった入居者による増改築によってその領域を大きく諏訪神社側へ張り出させている。

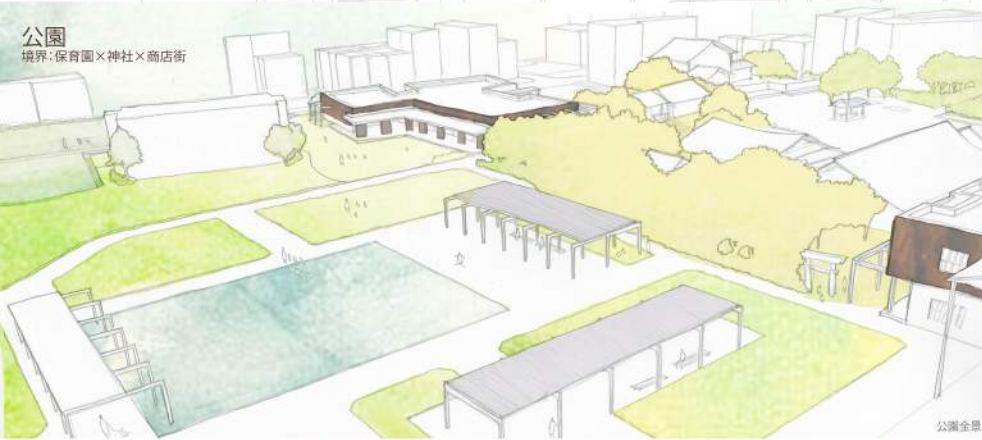
境界の要素

面の境界	線の境界
<p>そこに存在することが領域をわける 隙間から居場所が覗く</p> <p>【空間の構成要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一面の面 孔のある面 連続するちいさな面 	<p>そこを通り抜ける行為が領域をわける 面と組み合わせさせて居場所をつくる</p> <p>【空間の構成要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> くぐり抜ける 越えていく



配画図 (5=1:400)

公園
境界: 保育園×神社×商店街

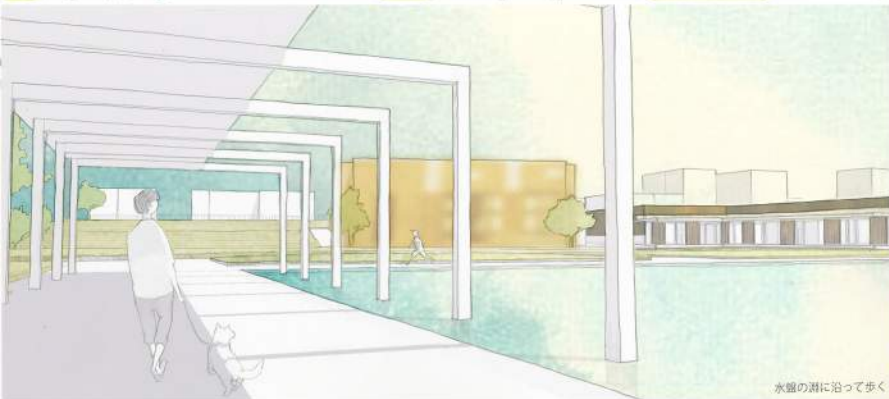


公園全景

公園概要

- ・敷地面積・・・約 7000m²
- ・既存建物・・・1. 旧四日市市図書館 (現すわ公園交流館)
- ・・・2. 諏訪公園駐車場 (半地下、屋上緑地)
- ・・・3. トイレ
- ・・・4. 諏訪交番
- ・新規工作物・・・パーゴラ
- ・・・水盤 など

諏訪公園駐車場屋上の緑地や、旧四日市市図書館の周辺は保育園の子どもたちの園庭となる。神社や商店街から続く道では散歩をする人やジョギングをする人などが見られる。さまざまな人々の通過する場所でありながら、パーゴラや水盤の周辺は休息の場所となる。



水盤の沿って歩く



パーゴラと木立に沿って歩く



公園×水 配画図 (5=1:400)

公園南東立面図 (5=1:400)

保育園
境界：神社×公園



境界：神社×保育園



境界：神社×保育園

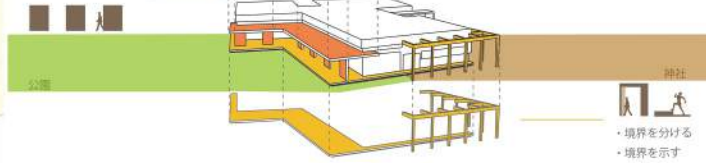


境界：公園×保育園

境界の要素

保育園 境界構成図

- ・すき間からのぞく
- ・居場所をつくる



神社
・境界を分ける
・境界を示す

プログラム

保育園開園時には敷地内の各ゾーンを園の庭として利用する。子どもの年齢が上がるにつれて活動範囲は広がっていく。

- ・0歳の園庭・・・
- ・保育園内のプレイコート
- ・1-2歳の園庭・・・
- ・保育園そばの園庭
- ・3-5歳の園庭・・・
- ・1-2歳の園庭をふくめた旧四日市市図書館を囲む園庭
- ・おでかけの庭・・・
- ・職員と共に散歩にできる庭



建築概要

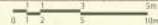
- ・主要用途・・・保育所
- ・建築面積・・・785m²
- ・延べ床面積・・・785m²
- ・規模・・・1階建て
- ・構造・・・鉄骨造

- ・保育室・・・264m²
- ・0歳児保育室：64m²
- ・1-5歳児保育室：50×4=200m²
- ・食堂・・・125m²
- ・事務室・・・50m²
- ・調理室・・・40m²
- ・その他・・・306m²

- ・定員・・・70名
- ・0歳児クラス：10名
- ・1歳児クラス：10名
- ・2歳児クラス：10名
- ・3-5歳児クラス1：20名
- ・3-5歳児クラス2：20名



保育園 西面立面図 (S=1:200)



保育園 南面立面図 (S=1:200)



保育園 Y-Y断面図 (S=1:200)



保育園 X-X断面図 (S=1:200)



am

朝の運動公園
 朝早くから散歩する人、
 散歩を始めては数分、
 カンカンと走る人達が
 公園を走り回っています。



am

朝の運動神社
 子ども達の登壇の時間、
 保護者も連れられて神社を
 参り、拝観に来る。



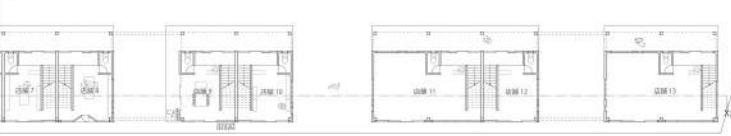
pm

夕遊びの時間
 公園での外遊び
 公園は散歩する人、
 パーティーの歌を歌う
 人々が集まる。



pm

運動神社へ右でかけ
 先ほどと同じ
 公園、その向かい側には
 運動神社まで散歩でできる
 道下りの神社と公園が
 子ども達の遊び場。

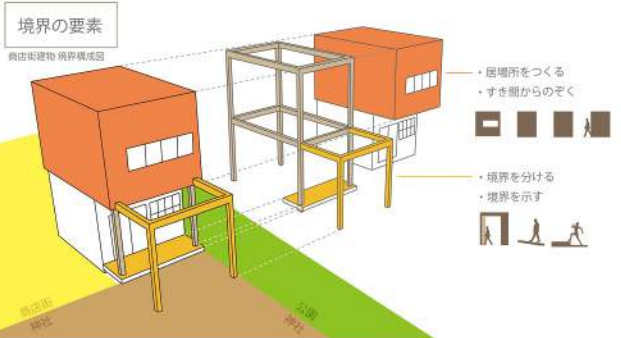


三番街商店街建物

境界：商店街×神社×公園



境界：商店街×神社×公園



建築概要

- ・主要用途・・・店舗、住居
(店舗13店、住居3戸〔既存〕)
- ・規模・・・2階建て、3棟
(一部3階建て)
- ・建築面積・・・345.6㎡
- ・延べ床面積・・・734.4㎡
- ・構造・・・鉄骨造

境界：商店街×神社

